“MISTY”と電子認証書を用いたWWWサーバアクセス制御システム

田中　学*　小林信博***
北山泰英**　亀多　徹+
原田雅史**

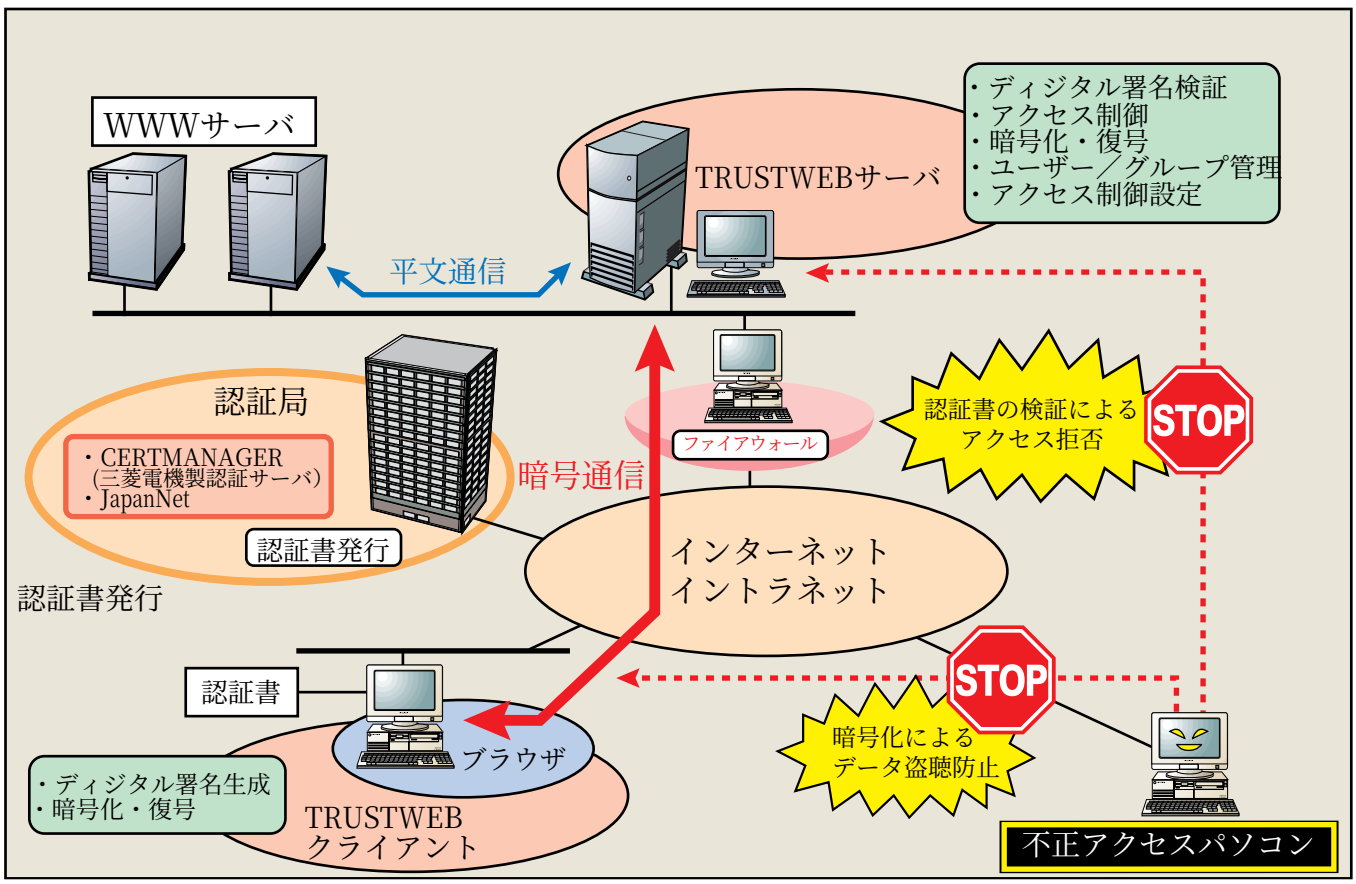
要　旨

近年，インターネット／イントラネットを始めとする情報通信ネットワーク上で，WWWサーバを利用した情報を共有する発信システムが急速に普及しつつある。特にイントラネットでの利用の広がりに伴い，WWWシステムのセキュリティ確保が重要な課題となってきている。これらへの対応を考慮した製品が現れてきているが，既存WWWシステムとの互換性が低いなどの問題を抱えている。このような問題の解決を目指し，セキュアなWebアクセスと従来システムへの親和性を両立する製品としてMistyGuard“TRUSTWEB”を開発した。

この製品は，三菱電機の暗号技術“MISTY”(注1)によるサーバ-クライアント間暗号通信，ITU-T X.509規約準拠の電子認証書によるユーザー認証，HTTP(Hyper Text Transfer Protocol)の規約の範囲内で拡張した独自プロトコル，専用クライアントとProxy方式を組み合わせた集中制御方式を採用した。

これらの技術により，盗聴や成り済まし，データ改ざん(竄)に対する高い防御性，既存のWWWサーバを選ばないシステム親和性，及び独自のAccess Control Listを用いたきめ細かいアクセス制御による柔軟性を兼ね備えた製品となっている。今後，利便性を更に高める機能強化を行い，WWWサーバを中心とした企業内情報システムを支える中核製品として発展させていく予定である。

(注1)“MISTY”は，三菱電機　の商標である。



TRUSTWEBシステム

TRUSTWEBシステムは，インターネット／イントラネットを通した外部からの不正な成り済ましアクセスや盗聴による攻撃から，WWWサーバ上の情報を，安全かつ確実なユーザー認証と強力なデータ暗号化で保護しながら，同時に，相手ごと／コンテンツごとなどのきめ細かなアクセス制御を実現するシステムである。

*情報システム製作所　**情報通信システム開発センター　***情報技術総合研究所　+名古屋製作所